

(特非) nature center risen

カンボジア王国コンポンチャム中学教員養成所の実践的環境教育支援

環境教育教官研修・モデル授業の延べ受講人数

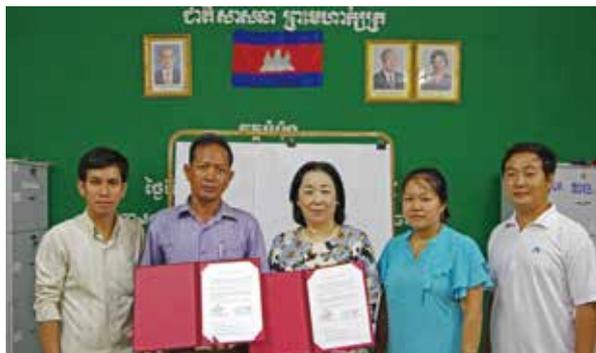
94人

環境教育教官研修・モデル授業受講者の理解度

100%

活動の全体目標に対する達成度

66%



今年度の実践的環境教育のスタート

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 理科教官7名と履修生94名に対する研修・モデル授業により、環境教育の概要と意義が理解され(アンケートの理解度は100%)、履修生によるゴミの片付けで、理科実験棟の衛生環境が改善する等の成果が表れている。
- 工夫** 作成中の「実践的環境教育指導書(クメール語)」を研修・モデル授業で実際に使用し、実効性を高めた。

課題

カンボジアでは経済発展に伴う大気汚染などの環境破壊が始まっている。ポル・ポト大虐殺で知識者層を喪失した同国では、環境保護のため環境教育指導者の養成が急務である。

活動内容

- ① 中学教員養成所(RTTC)の理科教官対象に対し、年2回、各1か月程度の実践的環境教育の研修を実施。
- ② 同期間に、RTTC理科履修生対象のモデル授業を実施。
- ③ 「実践的環境教育指導書(クメール語)」の原案を作成、全国のRTTC、小学校教員養成所、カンボジア教育省等から広く意見聴取。
- ④ 実践的環境教育に必要な教育器材を整備(標本設置用棚一つを増設、標本類などを充実)。



RTTC理科教官による実践的環境教育指導

今後の課題

- ・教官が「実践的環境教育指導書(クメール語)」を使って環境教育を行えるよう指導する。
- ・履修生が卒業後に教員として環境教育を行えるよう指導する。
- ・「実践的環境教育指導書(クメール語)」の完成と配布。